

● 団体名	オペラプラザ岡山	代表者	広瀬 千加子	記載者	梶谷 淳子
● 所在地(市区町村名のみ)	岡山市中区平井				
● 活動目的	オペラに触れる機会のあまりない岡山において、年齢や経験の有無に関わらず誰もが参加できる本格的なオペラを、オーケストラ演奏・字幕付きで上演する。これにより、参加者はもとより、観客にとってもオペラを身近に親しむ機会を提供し、もって地域の文化芸術活動の活性化につなげる。				
● 団体の紹介	平成21年4月 1日設立。以降活動を続け、フルオーケストラ・日本語によるオペラを毎年3月に岡山市民会館等で上演している。これまでに上演した演目は「魔笛」「フィガロの結婚」「カルメン」「ヘンゼルとグレーテル」等。平成30年度の会員は約40名(事務局員・児童含む)、賛助会員として約30名(オーケストラ・ソリスト等)が、月2回の練習により活動している。主な練習会場は、岡輝公民館、東山公民館等。				
● 助成を受けての活動内容	<p>ユニヴァーサルデザインオペラ 歌劇「天空の町」～別子銅山と伊庭貞剛～【ハイライト版】の上演</p> <p>作：演出・監督：石多エドワード氏 出 演：オペラプラザ岡山(演技・合唱) オペラプラザ岡山管弦楽団(指揮：萩原勇一氏) 出演者は4歳～70代までの47名とオーケストラ24名、詩吟5名。 来場者： 約500名</p> <p>テーマなど： 100年以上も前に、別子銅山の公害問題に真正面から取り組み、解決に導いた一人の実業家の人生を描きながら、大自然の中ですべての命が輝くことを雄大に歌い上げた。</p> <p>盲導犬とともに舞台上に立った全盲の方の他、障害のある出演者やスタッフが複数名、音楽経験の全くない初心者もいた。今回初めて岡山岳風会の方々との共演により、劇中で詩を吟じていただいた。4月からの継続した練習により、未就学児を含む子どもたちものびのびと本番の演技を楽しんでいた。</p>				
● 助成を受けての成果	団体とその活動の知名度・信頼度が向上した。岡山で本作品をオーケストラ演奏・字幕付きで初上演できたことは、出演者にとっても貴重な体験だった。来場者からは、作品のテーマへの共感やメンバーの真剣な取り組みの様子に対する評価が多数寄せられた。地方でのオペラの普及に一定の役割を果たすことができた。また、助成により会員の自己負担額を軽減することができた。				
● 今後の活動の課題点	<ul style="list-style-type: none"> ・入場者数が、ここ数年増えていない。オペラを親しみやすいものとして普及するために、入場料金を値下げし、来場者の大幅贈をめざしたい。 ・今年度ハイライト版で上演した本作品を、次年度は全編上演したい。そのためには、参加者(特に男性・若手会員)の充実は必須の課題である。 				
● 問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>090-6656-1976(広瀬)</p> <p>opera_plaza_okayama@yahoo.co.jp</p> <p>https://www.facebook.com/オペラプラザ岡山</p>				

オペラプラザ岡山創立10周年記念公演「天空の町」～別子銅山と伊庭貞剛
2019.1.14 岡山市民会館大ホール

